

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所の回りに民家がなく地域の方と交流を増やすのがなかなか困難である。	利用者が地域とつながりながら暮らしている。	地域との関わりの回数を増やしていきなじみの関係がつかれるようにする。地域の方に認知症について理解してもらえるように活動する。(認知症サポーターによる寸劇等)	12ヶ月
2	10	家族会で家族の方のみで話していただいたり、アンケート等も行なって、要望をくみ取ろうと努めているが、本音が見えて来ない状況もある。	家族と積極的に関わり意見や要望を実現していく。	ふれ合い会のみでなく面会時、モニタリング時等日程調節をして参加していただき意見をくみとっていく。	12ヶ月
3	29	現状にそくしたケアプラン作成実施を行なっているが、記録が画一的になっている。	問題点を明確に把握し、わかりやすい記録が出来るようになる。	記録についての研修・勉強会を行ない互いの記録方法について検討する。	12ヶ月
4	33	日中のかかわりで気付いた情報を看護職に伝え、受診を支援している。	利用者さんの変化に気づき適切な対応が出来るようになる。	利用者さんの変化について話し合い選択し、チームワークで介護していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。